

大分市老人クラブ連合会 シニア大学

演題：「one team OITA」の実現に向けて ～令和6年度政策～

日時：令和6年11月21日（木）11:00～11:40

場所：J:COMホルトホール大分 3階 大会議室

one
オール市民でまちを創る
team
ワンチーム
おおいた
OITA

世代も性別も職種もこえて
みんなのチカラをひとつに。
理想のまちがこれからはじまる。

大分市長 足立 信也

大分市長プロフィール



足立信也(あだち しんや)

生年月日 1957年(昭和32年)年6月5日
出身地 大分市上戸次
趣味 スポーツ観戦
座右の銘 紅蓮(Warm Heart Cool Head)

学歴

1976年(昭和51年) 大分県立大分舞鶴高等学校 卒業
1982年(昭和57年) 筑波大学医学専門学群 卒業
1990年(平成 2年) 医学博士(筑波大学)

職歴

1982年(昭和57年) 筑波大学附属病院医員(研修医)
1984年(昭和59年) 筑波大学附属病院医員
1988年(昭和63年) きぬ医師会病院外科診療科長
1994年(平成 6年) 筑波大学臨床医学系外科講師
2003年(平成15年) 筑波大学臨床医学系外科助教授
2003年(平成15年) 国立霞ヶ浦病院消化器科医長
2004年(平成16年) 筑波メディカルセンター病院診療部長
2004年(平成16年) 第20回参議院議員選挙(大分県選挙区)で初当選
2009年(平成21年) 厚生労働大臣政務官
2010年(平成22年) 第22回参議院議員選挙(大分県選挙区)で2期目当選
2011年(平成23年) 筑波大学客員教授
2016年(平成28年) 第24回参議院議員選挙(大分県選挙区)で3期目当選
2022年(令和 4年) 一般社団法人 新時代戦略研究所 研究顧問
2023年(令和 5年) 大分大学客員教授
2023年(令和 5年) 大分市長就任

政治姿勢の背景など

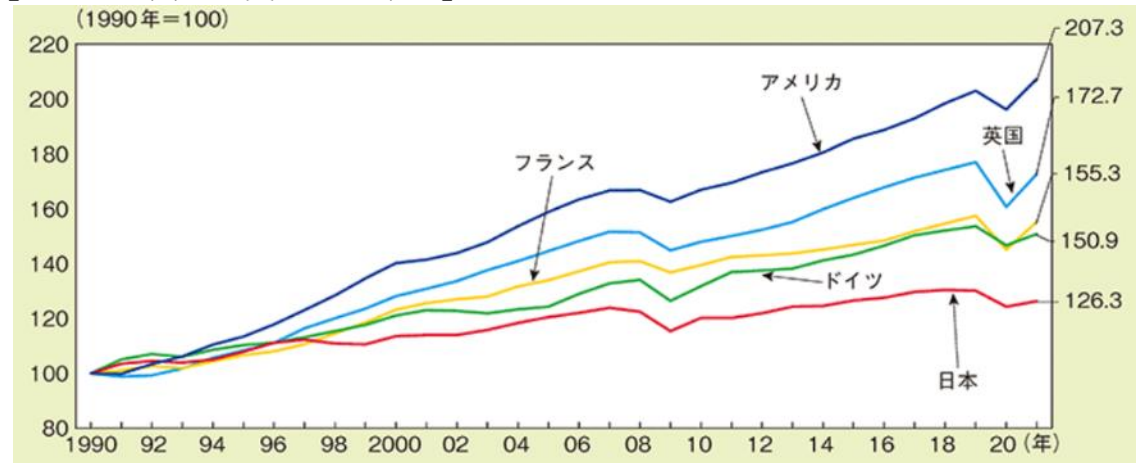
◆日本の実質GDPの推移：126.3 ※主要先進国平均162.5(2021年)、1990年を100とする、

◆日本の実質賃金の推移：103 ※G7各国平均127.5(2020年)、1991年を100とする

◆相対的貧困率の推移：15.4% ※13.5(1991年) ※出所：厚生労働省「2022年 国民生活基礎調査の概況」

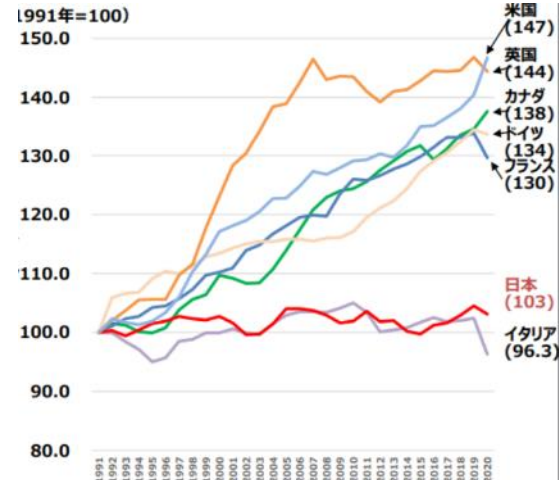
◆悩みや不安を感じている者の割合の推移：75.9% ※46.8%(1991年)
 ※出所：内閣府「令和5年度 国民生活に関する世論調査」

【主要先進国の実質GDPの推移】



※出所：内閣府「令和4年度 年次経済財政報告」

【主要先進国の実質賃金の推移】



※出所：内閣官房 新しい資本主義実現本部事務局 令和5年8月31日付基礎資料

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.

「ひとが真ん中。」

ひとを守る

自然災害や感染症などのリスクをあらゆる角度から想定し、被害を最小限に抑え、市民の生命と財産を守ります。

ひとを育む

妊娠・出産・子育てから大学などの高等教育まで切れ目のない支援で、誰もが安心して子どもを産み育てることができる環境をつくります。

ひとを支える

少子高齢化による地域コミュニティの衰退などに備え、誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会の実現をめざします。

ひとを豊かに

市民生活の向上と心豊かな暮らしを実現します。また、このまちを次世代へ引き継ぐため、持続可能なまちづくりを進めます。

ひとを元気に

人とまちが元気に輝き続けられるよう、新たな魅力が生まれるまちづくりを進めます。

市域（面積）の変遷

2023年(令和 5年) **502.39**km²

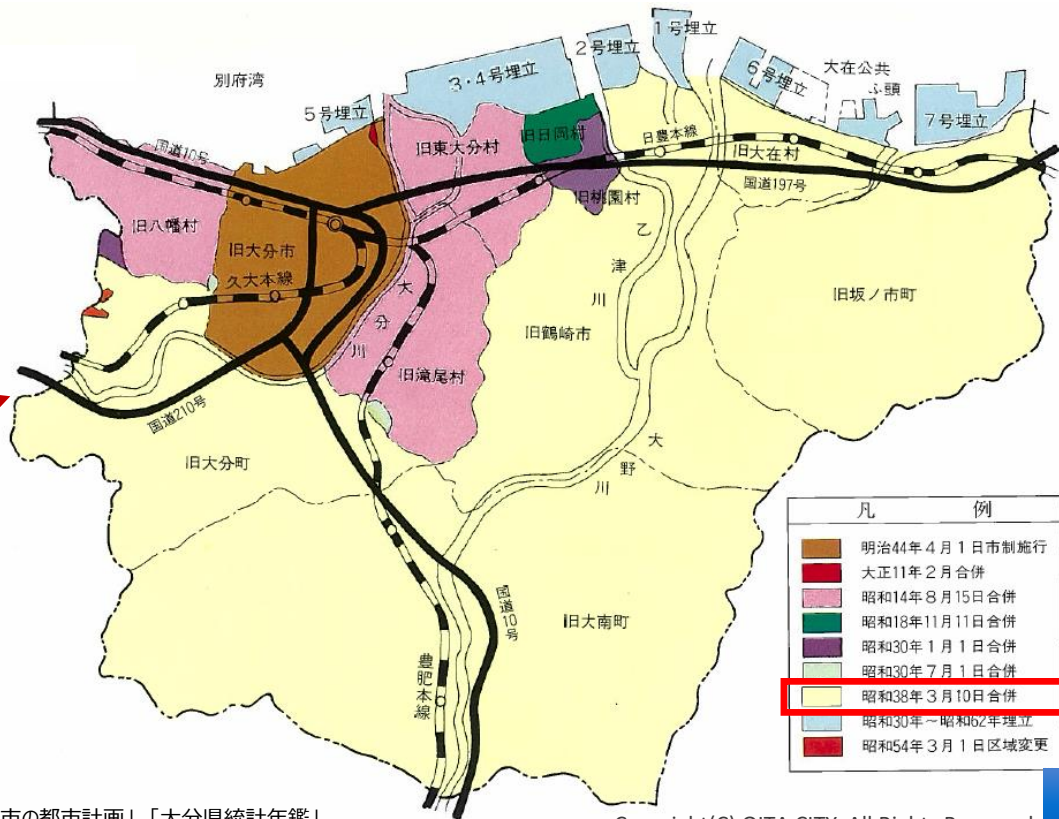
※全国62中核市のうち21番目の広さ(中核市平均403.49km²)

2005年(平成17年) **501.10** km²

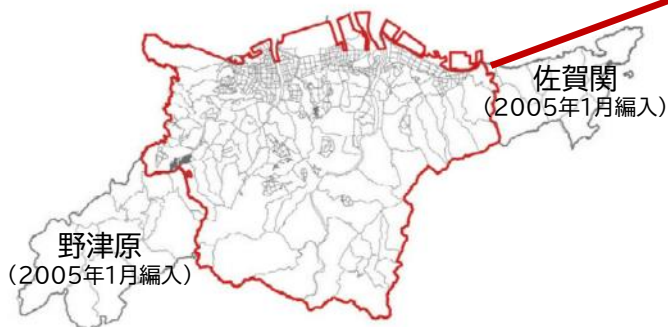
1963年(昭和38年) **343.82**km²

1962年(昭和37年) **64.23**km²

1911年(明治44年) **20.17** km²



凡	例
	明治44年4月1日市制施行
	大正11年2月合併
	昭和14年8月15日合併
	昭和18年11月11日合併
	昭和30年1月1日合併
	昭和30年7月1日合併
	昭和38年3月10日合併
	昭和30年～昭和62年埋立
	昭和54年3月1日区域変更



※出所：「大分市統計年鑑」、「中核市都市要覧（令和5年度）」、「大分市の都市計画」、「大分県統計年鑑」

大分市の令和6年度当初予算のポイント等

会計区分	令和6年度 当初予算(A)		令和5年度 6月補正後(肉付後)予算(B)		増減率(%) (A/B)
一般会計	2,118 億	5,000 万円	2,161 億	4,200 万円	△ 2.0
特別会計	1,055 億	1,900 万円	1,022 億	600 万円	3.2
水道事業会計	188 億	500 万円	193 億	6,600 万円	△ 2.9
公共下水道事業会計	271 億	円	304 億	2,200 万円	△ 10.9
計	3,632 億	7,400 万円	3,681 億	3,600 万円	△ 1.3

- ◆**新規事業** 36事業 6億円
- ◆**拡充事業** 27事業 19億8,000万円増
- ◆**新たな施設の供用開始**
 - ・荷揚複合公共施設
 - ・道の駅たのうらら
 - ・大在東小学校 など
- ◆**プライマリーバランス** 20億円の黒字

行政改革推進プラン令和5年度効果額 ※一部見込含む

効果額 **29億円のプラス**(歳入:16億円、歳出:13億円)

【歳入の主な内容】

- ◆公有財産の売却等 9億6,200万円
- ◆残骨灰の有価物の再利用 3,600万円

【歳出の主な内容】

- ◆事務事業の見直し △7億3,000万円
- ◆PPP/PFI手法等の活用 △2億8,500万円

県内の人口の状況

・令和6年10月1日現在の人口

1,085,198人

・前年同月比

-11,037人

<内 訳>

自然増減 -10,795人

社会増減 -242人

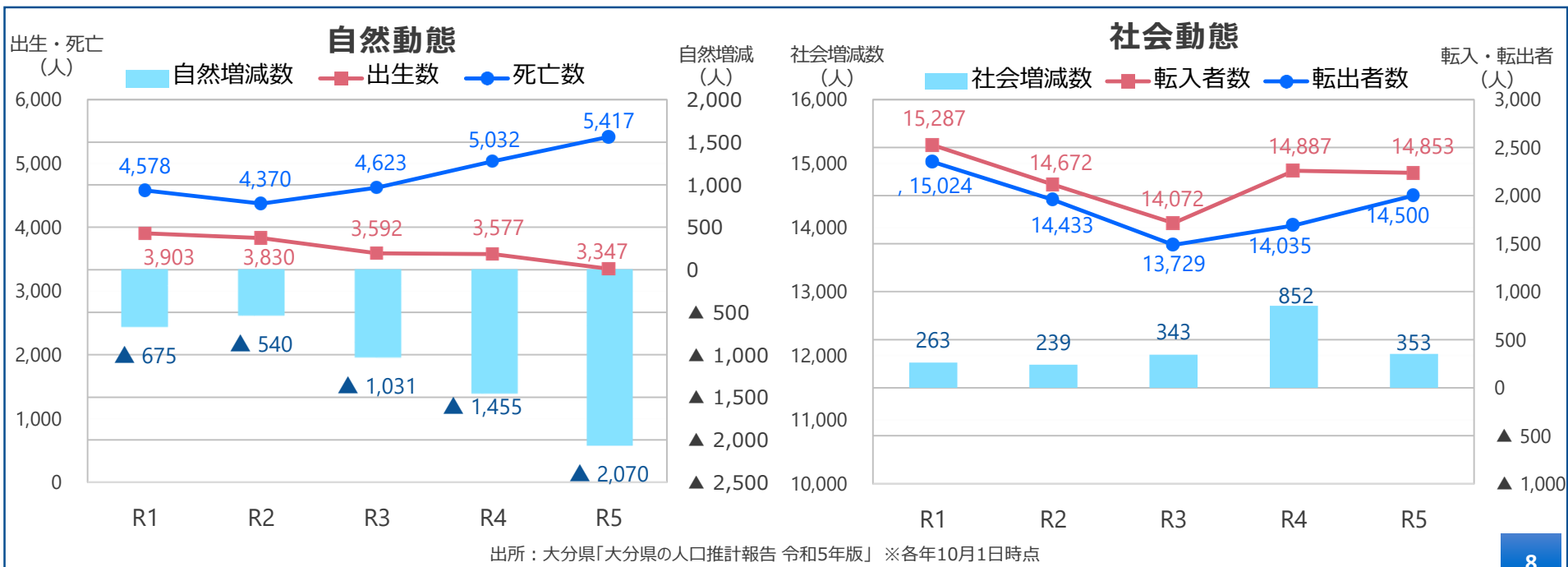
市町村	R6. 10. 1人口	前年同月	人口増減	増減率
県合計	1,085,198	1,096,235	-11,037	-1.01%
大分市	470,818	472,606	-1,788	-0.38%
別府市	112,456	113,373	-917	-0.81%
中津市	80,644	81,723	-1,079	-1.32%
日田市	58,881	59,862	-981	-1.64%
佐伯市	61,806	63,045	-1,239	-1.97%
臼杵市	33,482	34,174	-692	-2.02%
津久見市	14,311	14,706	-395	-2.69%
竹田市	18,409	18,845	-436	-2.31%
豊後高田市	21,399	21,655	-256	-1.18%
杵築市	25,820	26,347	-527	-2.00%
宇佐市	49,896	50,661	-765	-1.51%
豊後大野市	31,046	31,780	-734	-2.31%
由布市	32,280	32,287	-7	-0.02%
国東市	24,232	24,827	-595	-2.40%
姫島村	1,510	1,552	-42	-2.71%
日出町	27,224	27,359	-135	-0.49%
九重町	7,780	7,952	-172	-2.16%
玖珠町	13,204	13,481	-277	-2.05%

大分市の人口の状況

大分市の人口 **470,818**人 (令和6年10月1日現在) ※全国62中核市のうち10番目の人口規模

前年同月比 **-1,788**人

※出所：「大分県の人口推計」、「中核市都市要覧（令和5年度）」



大分市の生産年齢人口の推移

出所：総務省統計局「国勢調査」

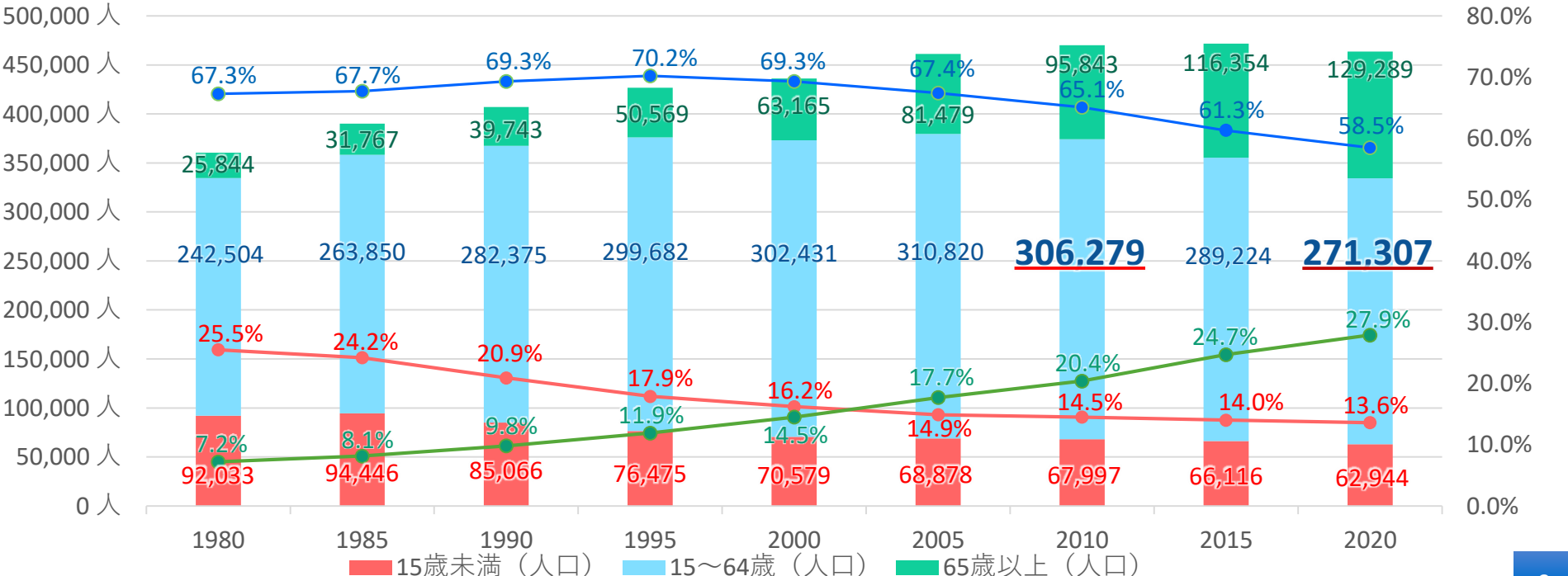
◆15～64歳(生産年齢人口)の減少数(10年間) **-34,972人**【271,307人(2020年)－ 306,279人(2010年)】

※大分県 **-120,792人**【596,527人(2020年)－ 717,319人(2010年)】

年齢3区分別人口

年齢3区分別人口の推移 (年齢「不詳」の者を除く)

年齢3区分別人口割合



大分の雇用情勢など

◆市内の有効求人倍率：1.62倍 ※1.34倍(大分県) 1.24倍(全国)
(大分労働局 令和6年10月29日発表分)

◆県内の正社員有効求人倍率：1.25倍 ※1.01倍(全国)
(大分労働局 令和6年10月29日発表分)

◆県内の完全失業率：2.4% ※2.4%(全国)
(大分労働局 令和6年10月29日発表分)

◆県内の雇用人員判断D.I.：-34(「過剰」-「不足」) ※-36(全国)
(日本銀行大分支店 令和6年10月1日発表分)



2024年問題(働き方改革関連法による建設や物流、医療業界への影響)

直近の出生率など

出所：厚労省「令和5年（2023）人口動態統計月報年計」、大分県「保健所別・市町村別合計特殊出生率」

◆都道府県の合計特殊出生率（2023年）

	上位10	令和5年	前年
1	沖縄	1.60	1.70
2	長崎	1.49	1.57
	宮崎	1.49	1.63
4	鹿児島	1.48	1.54
5	熊本	1.47	1.52
6	福井	1.46	1.50
	島根	1.46	1.57
	佐賀	1.46	1.53
9	鳥取	1.44	1.60
10	山口	1.40	1.47
	香川	1.40	1.45
(12)	大分	1.39	1.49
(参考)	全国	1.20	1.26

	下位5	令和5年	前年
43	京都	1.11	1.18
44	秋田	1.10	1.18
45	宮城	1.07	1.09
46	北海道	1.06	1.12
47	東京	0.99	1.04

◆県内の合計特殊出生率（5年平均）

市町村	令和1年 ～令和5年	平成30年 ～令和4年
(参考) 県平均	1.44	1.53
大分市	1.48	1.54
別府市	1.22	1.39
中津市	1.56	1.69
日田市	1.65	1.70
佐伯市	1.51	1.54
臼杵市	1.32	1.29
津久見市	1.24	1.35
竹田市	1.33	1.42
豊後高田市	1.43	1.75
杵築市	1.28	1.38
宇佐市	1.39	1.56
豊後大野市	1.25	1.34
由布市	1.49	1.61
国東市	1.25	1.36
姫島村	1.86	2.17
日出町	1.51	1.55
九重町	1.51	1.69
玖珠町	1.73	1.78

ひとを育む

妊娠・出産・子育てから高等教育まで切れ目のない支援の充実

◆返還免除型の奨学資金制度の開始（令和7年度入学者から）

進学を志す学生の経済的な負担軽減と卒業後に本市で活躍する人材の育成・確保を目的に開始

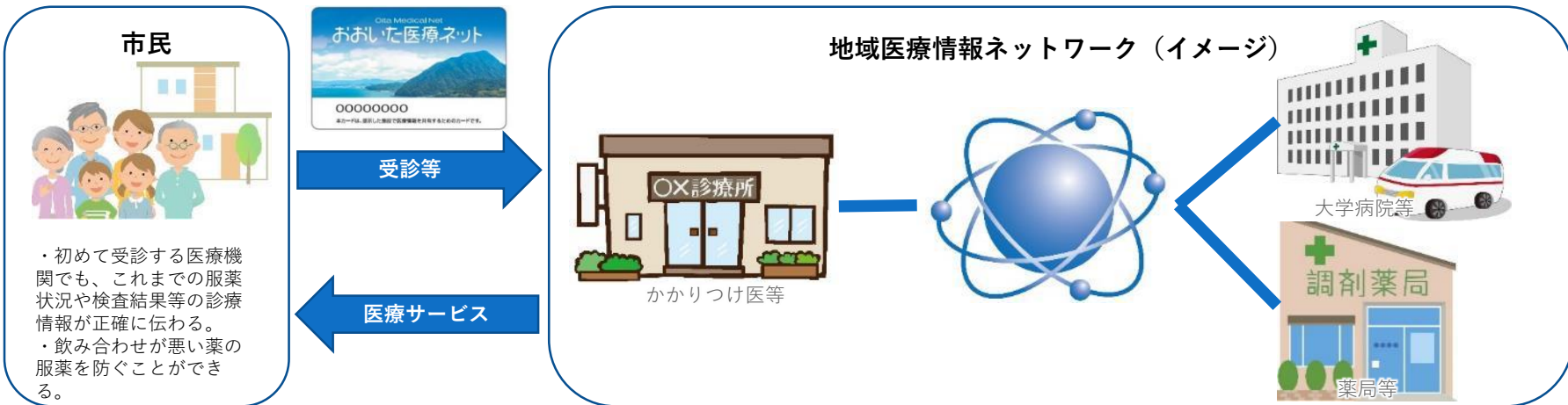
	返還免除型（令和7年度入学者以降）	貸与型（令和6年度入学者まで）
対象者	<u>市内の高等学校等に在学しており、学業・人物とも優秀な方</u> ※市外の高等学校等に在学している場合は、保護者が市内に住所を有すること	保護者が市内に住所を有しており、学業・人物とも優秀で経済的理由により修学困難な方
募集人数	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の高等学校等に在籍：28人（各学校1人） ・市外の高等学校等に在籍：1人 	<ul style="list-style-type: none"> ・10人（高等学校等の入学予定者） ・20人（大学等の入学予定者）
所得制限	なし	あり
貸与金額（年額）	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、短大、<u>専門学校（専修学校専門課程）</u> <u>入学一時金 県内：500,000円</u> <u> 県外：800,000円</u> <u>学費：500,000円</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校、高等専門学校 国公立：120,000円 私立：240,000円 ・大学、短大：540,000円
返還期間	卒業、退学により貸与を終了した <u>翌月から15年以内</u> ※卒業後、「大学院等への進学」や「本市以外で勤務等」の場合は最大5年間の返還猶予期間あり	卒業、退学により貸与を終了した翌月から起算して半年後から15年以内
返還免除	あり ※卒業後5年間、「市内に居住」または「市内の事業所等に就業」	なし

ひとを守る

安全・安心な医療体制

◆おおいた医療ネット（地域医療情報ネットワーク）の運用

より良い医療サービスを提供するため、患者さんの同意のもと、地域の医療機関等が診療情報等を共有する「おおいた医療ネット」が令和6年7月から運用スタート ※参加施設数:136施設(10/31時点)



◆消防指令業務の共同運用

県下14消防本部の119番通報を本市(おおいた消防指令センター)が一手に受付けるもので、令和6年10月から運用スタートし、都道府県単位での一本化は全国初

安全・安心な医療体制

◆救急医療の電話相談事業（#7119）の実施

病院の受診や救急車の要請などに迷った場合に、市民が安心して相談できるよう、令和6年10月から専用の電話相談窓口（#7119）を設置 ※受付件数:928件(10/1~31)



ひとを支える

新たな副市長、教育長によるDXの推進等



清水 久子(しみず ひさこ)

略歴

- 1997年(平成 9年) 京都大学法学部 卒業
- 1997年(平成 9年) 郵政省職員
- 2003年(平成15年) 総務省総合通信基盤局総務課 課長補佐
- 2009年(平成21年) 和歌山県企画部企画政策局情報政策課 課長
- 2018年(平成30年) 総務省総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課
ブロードバンド整備推進室長
- 2020年(令和 2年) 内閣官房内閣参事官(内閣人事局)
- 2023年(令和 5年) 総務省行政評価局評価監視官
- 2024年(令和 6年) 大分市副市長



粟井 明彦(あらい あきひこ)

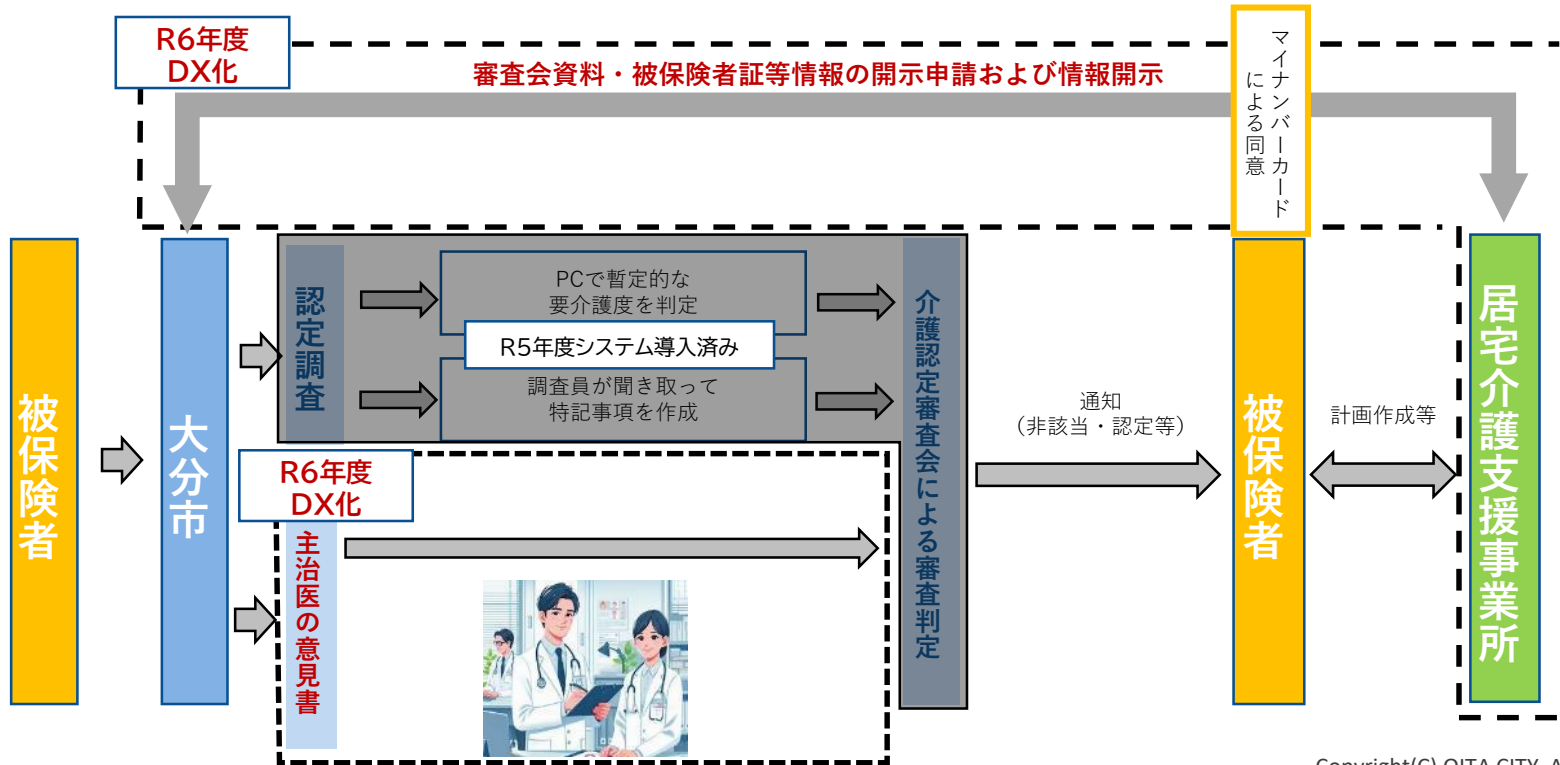
略歴

- 1986年(昭和61年) 大分県立大分鶴崎高等学校 卒業
- 1991年(平成 3年) 大分大学経済学部 卒業
- 1993年(平成 5年) 文部省職員
- 2010年(平成22年) 文部科学省高等教育局教員養成企画室 室長補佐
- 2017年(平成29年) 千葉県香取市教育委員会教育長
- 2019年(平成31年) 文科科学省総合教育政策局安全教育室長
- 2021年(令和 3年) 東京都世田谷区教育委員会教育監
- 2022年(令和 4年) 大阪府堺市教育委員会教育長
- 2024年(令和 6年) 大分市教育委員会教育長

時代に合ったDXの推進

◆要介護認定のデジタル化を推進

迅速な介護サービスの提供のために、令和5年度から「**介護認定業務システム**」(認定調査票及び認定審査会資料の電子化・電送、審査会のオンライン開催)を導入し、今年度は**更なるDX化**(マイナンバーカードを活用した情報開示など)で**全国初の取組**を推進



ひとを豊かに

国内有数の「産業都市大分」 – 九州1位の製造品出荷額等

九州 2022年～2020年 **1**位

(単位：兆円)

2022年			2021年			2020年		
順位	自治体	製造品 出荷額等	順位	自治体	製造品 出荷額等	順位	自治体	製造品 出荷額等
1	大分市	3.86	1	大分市	3.18	1	大分市	2.34
2	北九州市	2.77	2	北九州市	2.63	2	北九州市	2.11
3	京都郡菟田町	1.79	3	京都郡菟田町	1.20	3	京都郡菟田町	1.31
4	宮若市	1.13	4	宮若市	1.18	4	宮若市	1.20
5	中津市	0.83	5	中津市	0.67	5	中津市	0.68
6	合志市	0.70	6	福岡市	0.62	6	福岡市	0.60
7	福岡市	0.65	7	合志市	0.54	7	長崎市	0.45
8	都城市	0.48	8	熊本市	0.45	8	熊本市	0.43
9	熊本市	0.47	9	都城市	0.44	9	都城市	0.43
10	伊万里市	0.46	10	諫早市	0.42	10	諫早市	0.41

全国 2022年 **8**位 2021年 **12**位 2020年 **13**位

(単位：兆円)

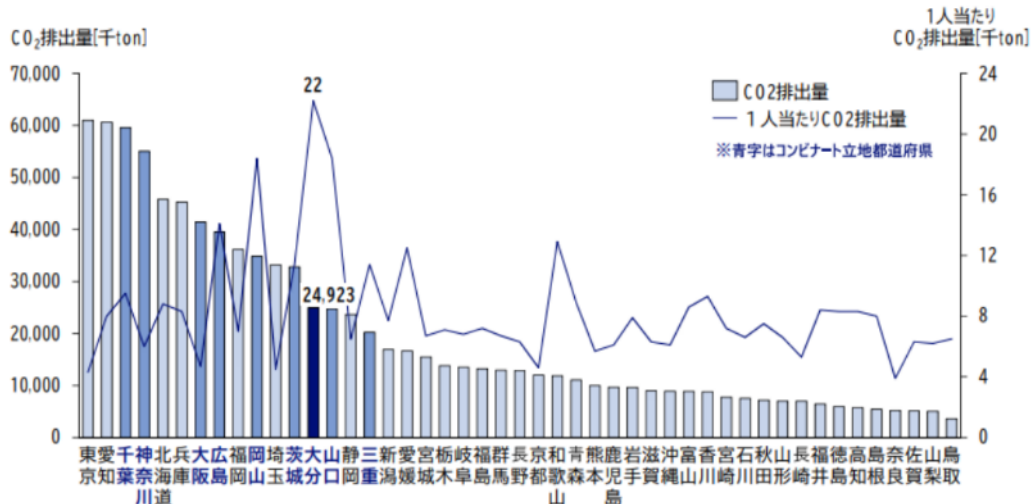
2022年			2021年			2020年		
順位	自治体	製造品 出荷額等	順位	自治体	製造品 出荷額等	順位	自治体	製造品 出荷額等
1	豊田市	16.81	1	豊田市	14.98	1	豊田市	14.71
2	倉敷市	5.83	2	倉敷市	4.62	2	市原市	3.97
3	市原市	5.72	3	市原市	4.25	3	堺市	3.55
4	堺市	4.81	4	堺市	4.23	4	大阪市	3.53
5	大阪市	4.50	5	横浜市	4.15	5	横浜市	3.52
6	横浜市	4.30	6	大阪市	4.08	6	倉敷市	3.47
7	川崎市	4.13	7	川崎市	3.96	7	神戸市	3.41
8	大分市	3.86	8	神戸市	3.42	8	川崎市	3.40
9	神戸市	3.84	9	東京特別区	3.40	9	東京特別区	3.00
10	名古屋市	3.56	10	名古屋市	3.36	10	名古屋市	2.99
11	東京特別区	3.55	11	四日市市	3.18	11	四日市市	2.87
12	四日市市	3.50	12	大分市	3.18	12	広島市	2.80
13	広島市	3.09	13	広島市	2.78	13	大分市	2.34
14	岡崎市	2.88	14	北九州市	2.63	14	太田市	2.27
15	姫路市	2.88	15	京都市	2.62	15	京都市	2.14

県内のCO₂排出動向など

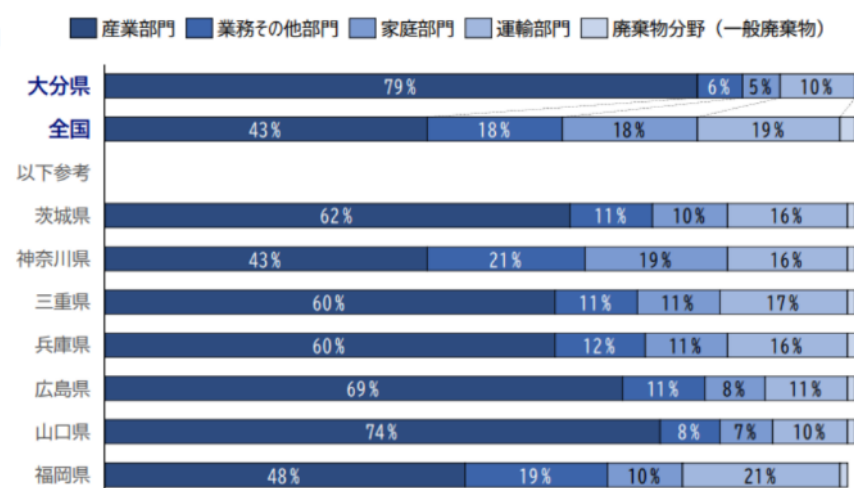
◆大分県のCO₂排出量は人口一人当たり全国**1**位

◆県内の産業部門が占めるCO₂排出量は**79%**（全国平均43%）

都道府県別CO₂排出量と人口一人当たりCO₂排出量（2020年）



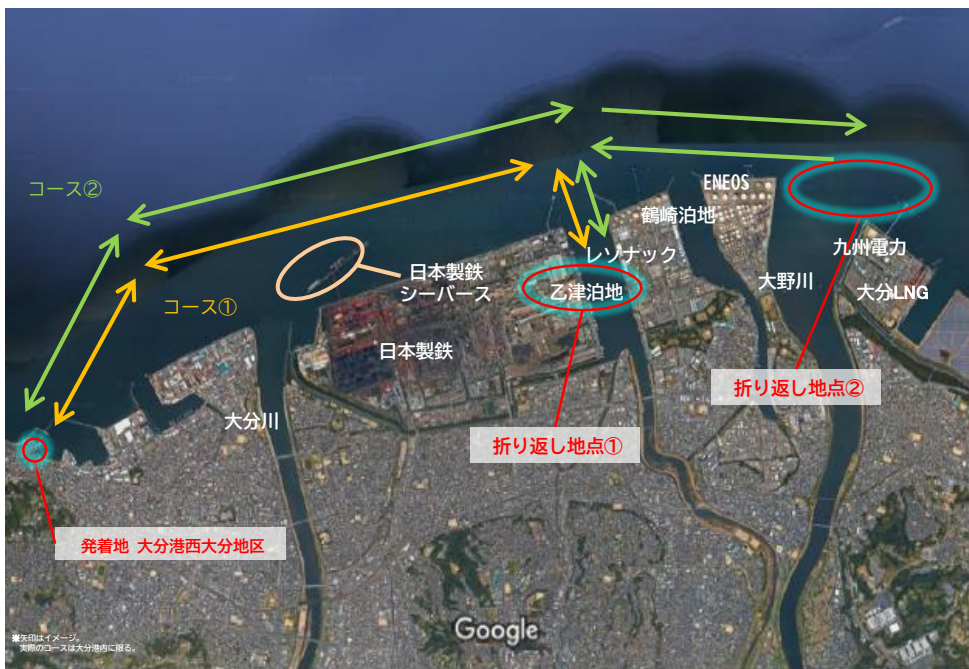
部門別のCO₂排出量構成比（2020年）



地域経済の活性化と持続可能なまちづくり

◆工場夜景クルーズの実証事業

福岡・大分デスティネーションキャンペーン(R6.4~6)や全国豊かな海づくり大会(R6.11)に合わせ、本市の強みである臨海部の工場群の夜景を海から鑑賞するクルーズを実施 ※5~9月の週末と11月9・10日に実施



※割 愛

ひとを元気に

本市の特色や若者の持つ活力を生かした魅力ある地域づくり

◆新たな花火大会の開催

9月8日(日)に大分川(弁天大橋上流)で『おおいた「夢」花火2024』を開催

※来場者数:12万人

※協賛実績:3,530万円、242団体(特別協賛ジェイリース株式会社を含む)

※台風10号の影響により8/31(土)から延期



◆スポーツコミッションの推進

スポーツで地域の活性化を図るため、官民一体となって日本代表級アスリートをはじめとしたスポーツ合宿等の誘致を実施

※令和6年度合宿誘致数:3件(10/31時点)



◆アーバンスポーツフェスを開催

若者を惹きつけるスケートボードやブレイキン(ブレイクダンス)などのアーバンスポーツの魅力が体感できるイベントを令和6年度は2回開催

※第1弾【開催日:10/19(土)、場所:トヨタカローラ大分 祝祭の広場、来場者数:約1,600人】

第2弾(予定)【開催日:3/15(土)、場所:トヨタカローラ大分 祝祭の広場】



※割 愛

将来的な展望

※割 愛

オール市民でまちを創る

one team ITA

ワンチーム
おおいた

ご清聴ありがとうございました

↓市長のプロフィール等はこちら↓
【大分市ホームページ>Web市長室】

↓これまでの講演会についてはこちら↓
【大分市ホームページ>Web市長室>講演会資料】

